

\* 赤字は経口剤

適応	レジメン名	催吐リスク	薬剤名	投与量	投与日	1コース
骨髄異形成症候群	アザシチジン療法	中	ビダーザ	75mg/m <sup>2</sup>	day1~5	28日
多発性骨髄腫	テクリスタマブ療法 (day1・4) 漸増用量	/	テクベイリ	day1 : 0.06mg/kg、day4 : 0.3mg/kg		7日
	テクリスタマブ療法 (day8以降) 治療用量		テクベイリ	1.5mg/kg	day1	7日
	ボルテゾミブ療法 (皮下)	軽	ボルテゾミブ	1.3mg/m <sup>2</sup>	day1	
	DLd療法 (皮下) 1~2コース	軽	ダラキューロ	1800mg/body	day 1・8・15・22	28日
			レブラミド(院内)	患者さんの状態に応じて調節されます		
			レナデックス	day 1・8・15・22		
	DLd療法 (皮下) 3~6コース	軽	ダラキューロ	1800mg/body	day 1・15	28日
			レブラミド(院内)	患者さんの状態に応じて調節されます		
			レナデックス	day 1・15		
	DLd療法 (皮下) 7コース以降	軽	ダラキューロ	1800mg/body	day 1	28日
			レブラミド(院内)	患者さんの状態に応じて調節されます		
			レナデックス	day 1		
	DPd療法 (皮下) 1~2コース	最小	ダラキューロ	1800mg/body	day 1・8・15・22	28日
			ポマリスト(院内)	患者さんの状態に応じて調節されます		
レナデックス			day 1・8・15・22			
DPd療法 (皮下) 3~6コース	最小	ダラキューロ	1800mg/body	day 1・15	28日	
		ポマリスト(院内)	患者さんの状態に応じて調節されます			
		レナデックス	day 1・15			
DPd療法 (皮下) 7コース以降	最小	ダラキューロ	1800mg/body	day 1	28日	
		ポマリスト(院内)	患者さんの状態に応じて調節されます			
		レナデックス	day 1			